



感謝の手紙

印 西 警 察 署

駐在所勤務員に対する感謝の手紙

草木の新芽が芽吹き始めた今日この頃、貴署の皆様にはますますご清祥のことと存じます。

また、日々私たち住民のために、ご尽力をいただき心より感謝申し上げます。

私は、[]に生まれた時から住んでおります。そして、愛着のある大好きな地域です。

私たちがこうして安心して暮らしているのも、警察の方々の見守りのおかげと心より感謝しております。

かえて、[]の駐在さんのことで、感謝とお願いで私の想いをお伝えしたくペンをとらせていただきました。

私の孫は3月に[]小学校を卒業しました。そして、4月に入学する弟もおります。

[]です。児童数も少なく学校までは20分近く歩き、周りは田んぼばかりで、いざ何かあった時助けを呼ぼうにも難しい環境の中で通学しております。

孫が入学したばかりであったことや、私が仕事を退職し時間もあることもあり、できるときには子どもたちと一緒に歩いたり、遠くで車の中からそっと歩く様子を見たりしていました。(近頃はほとんどやっていません)

そこで気づいたのが、駐在さんは、下校時間に道路の角に立ち子どもたちを誘導したり、その後はオートバイで各地区に散らばる児童たちを見守って走っていました。

通学に心配であってもなかなか子どもたちに付き添うことができない保護者も多いです。

そのような中で、警察官に子どもたちを見守っていただくことで心強く、その姿に本当にありがたい感謝の気持ちでいっぱいになりました。動いていた時には気づかない、また、孫がいることで気づかされたことでした。

また、私たちの気づかないところで、それ以上に常に地域を見守ってくださっていることと思います。

警察の方というイメージが強くあったのですが、[]さんは、笑顔で声をかけてくださったり、気軽に話をしてくださいます。奥様もとても気さくな方で、「いつ異動になるかわからないからできるときにお手伝いをする」と積極的に学校の役員を引き受けてくれたり、いろいろなことを進んでしてくれているそうです。そして、誰とでも分け隔てなく接して下さいます。

駐在さんとは、誰にでも親しまれ、地域に根付いた、地域とともにあるのが駐在さんではないかと思っています。

年に数回異動の時期があるとのこと、今回も異動がなかったとのこと安心しました。仕事をするうえで異動はつきものです。が、せめて[]まで、この地において頂けたらと勝手に思っていました。そして「[]」と声をかけてあげたいです。きっと私だけでなく地域の方々も同じように思っていることでしょう。

長々と書いてしまいましたが、いち住民からの[]さんへの日頃のお礼に感謝の気持ちとその願いを書かせていただきました。

お忙しい中、この手紙に目を通していただけましたこと、感謝申し上げます。

印西警察署皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

令和[]年[]月[]日

印西警察署長様

駐在所勤務員の日々の見守り活動やパトロール活動に対し、地域住民の方から感謝の手紙をいただきました。